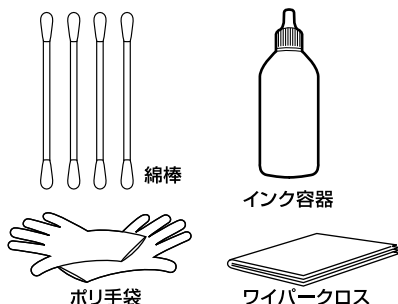


THR-011CB インクジェットプリンタ用
詰め替えインク
取扱説明書

Canon
BCI-10/11Black 用 黒

セット内容明細

インク容器 (15cc入り)	1本
綿棒	4本
ワイパークロス	1枚
ポリ手袋	1セット
取扱説明書	1枚



△ ご使用及び保管に關しての注意

使用上の注意

- 他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジには本製品は使用しないでください。
- インクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。万が一、インクが目に入った時は、直ちに水で洗い流し、眼科医の診断を受けてください。
- 適応カートリッジ以外には本製品は使用しないでください。
- カートリッジの寿命は、詰め替え回数**7回**が限度です。
- ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- 空のまま、長期間放置したカートリッジには、使用しないでください。

保管上の注意

- 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保存してください。
- カートリッジインクは飲み込むと人体に有害です。お子様の手の届かない場所に保管してください。万が一、誤って飲んでしまった場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内に使用してください。

インク詰め替えの手順

必ずこの取扱説明書をよく読んで理解した上で作業を行ってください

詰め替える前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、詰め替えを行う前に必ず印字ができるかどうかご確認ください。

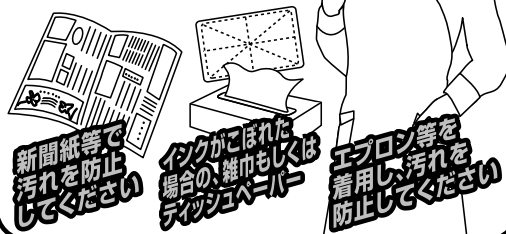
●詰め替えるタイミングについて

プリンタの説明書に従い、下記の項目を実施してください。

1. カートリッジのプリントヘッドをクリーニングします。
2. ノズルチェックパターンの印刷を行い、かすれている色を確認し、インクの詰め替えを行ってください。

※印刷が鮮明な場合、カートリッジ内にまだインクが残っていますので続けてご使用になれます。
※印刷がかすれたり、全く印刷しない場合は、インクがほとんど残っていませんので、下記の手順でインクの詰め替えを行ってください。

ご準備ください



乾燥しやすい場所では作業しないでください

印刷ヘッドやカートリッジに残ったインクが凝固し、故障の原因となる恐れがあります。

詰め替え方法

△ 注意



プリンタの故障の原因となる作業です



インクの飛び散りの原因となる作業です

1 インク容器のキャップを取る

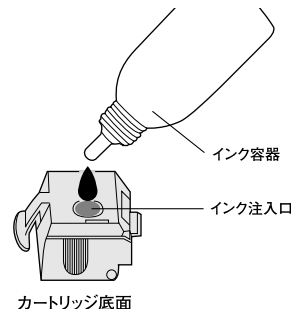
付属のポリ手袋を着用し、インク容器を立てた状態でキャップを取ってください。



インクが飛び散る恐れがありますので、十分注意してください。

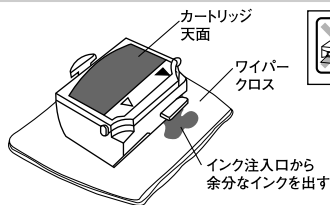
2 インクをゆっくりと滴下する

インク容器のノズルを、カートリッジのインク注入口に近づけ、1滴ずつゆっくりとインクを滴下してください。



3 余分なインクを出す

インク注入口をすばやく下にしてワイパークロスの上にカートリッジを約1分間静置してください。



過充填されたインクはプリンタの故障の原因となる可能性があります。

注入口からのインクもれが止まるまで静置を続けてください。

4 インク容器のキャップをする

インクの注入を終了したあと、インク容器はキャップをし、立てた状態で保管してください。

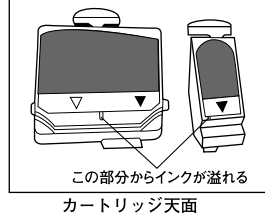


5 インクを拭き取る

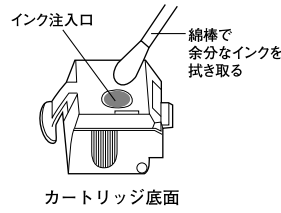
インク注入口からのインクもれがないことを確認したら、カートリッジに付着したインクをワイパークロスで拭き取ってください。

インクカートリッジにインクが付着しているとプリンタ内部で凝固して故障の原因となる事があります。

インク溢れ注意



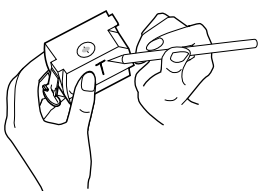
この部分からインクが溢れる



カートリッジ底面

6 プリンタにカートリッジをセットする

インク出口からインク漏れが無いことを確認したのち、カートリッジに油性ペン等で詰め替え回数を書き込んだ後で、プリンタにセットしてください。



7 印刷の確認を行う

プリンタの取扱説明書に従い、カートリッジをプリンタに装着し、ノズルチェックパターンの印刷を行ってください。

印刷が安定するまでクリーニングとノズルチェックパターンの印刷を繰り返してください。

2回目以降も、同じ手順で詰め替えてください。

トラブル発生時には裏面の対応策をご確認ください。

